JCI AKITA

AKITA JC NEWS

2026 AKITA JUNIOR CHAMBER INC.32

6・7月合併号

壮士凌雲

~Try for the future~

◆6月例会を終えて
未来共育委員会　委員／中村駿介
6月20日（土）北部市民サービスセンターにて、6月例会「つながる！あきたおしごと体験」を開催しました。本事業は、地元で働く大人とふれあい、仕事が多くの人や企業の協力によって成り立っていることを体験的に理解する機会を提供すること、そして地域の仕事の魅力や働く大人の想いを親子で共有し、将来の進路を“あきた”で考えるきっかけを創出することを目的として実施しました。
当日は、秋田で活躍するレメデニカホの渡邊健一氏を講師に迎え、参加者全員を対象に講演を行いました。子どもたちは真剣に耳を傾け、地域の仕事がどのような人々の協力で成り立っているのかを学ぶ姿が印象的でした。続く調理体験では、子どもたちが秋田の食材に触れながら料理づくりに挑戦し、地域の仕事の魅力や“人と人のつながり”を体感しました。
また、保護者とJCメンバーを対象に、レメデニカホへ海産物を卸している漁師の佐々木一成氏によるリモートでのパネルディスカッションを実施しました。地域の仕事の広がりや、子どもたちの進路を「秋田」で考える意義についてお話いただきました。
本例会を通じて、親子で秋田の魅力や地域の仕事について考え、人と人とのつながりの大切さを感じる機会となりました。今後も、地域の未来を担う子どもたちに向けて、魅力ある体験の場づくりを進めてまいります。

◆7月例会を終えて
事務・財政局　次長／新泉雄貴
2026年7月4日（土）、鹿角市文化の杜交流館コモッセ 花輪市民センターにて、「あきたを飛び出し、学びと魅力を持ち帰ろう!」をテーマに7月例会を開催いたしました。
本例会では、秋田ブロック大会in鹿角への参加を通じて、メンバー同士が誘い合い、共に行動することで関係性を深めるとともに、新たな学びや地域の魅力に触れる機会を創出し、参加意欲の向上につなげることを目的として実施いたしました。
秋田から鹿角までの往復を相乗りで移動し、昼食を共にするなど、普段のJC活動以上に長い時間をメンバー同士で共有することができました。その中で交流が深まり、お互いをより理解し合う機会になったのではないかと感じております。
また、7月例会ではLOMセレモニーに加え、大会記念式典、メインフォーラム、褒賞事業、大懇親会のいずれかへの参加を例会参加としておりました。そのなかでも、多くのメンバーが朝早くから大会記念式典に参加してくださいました。鈴木理事長ならびに秋田ブロック協議会2027年度会長予定者の有田君の登壇時には、多くのメンバーとその瞬間を共有できました。秋田JCの存在感を示すことにもつながったと感じております。
結びになりますが、例会の計画・準備・実施までご協力いただいた秋田JCメンバー、そして例会にご参加いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

6月例会

7月例会